



2022年11月22日
日本地震再保険株式会社

台湾住宅地震保険基金創立 20 周年へのお祝いメッセージ

日本地震再保険株式会社（取締役社長 伊東正仁）は、台湾住宅地震保険基金（Taiwan Residential Earthquake Insurance Fund、董事長 張玉輝）が創立 20 周年を迎えるにあたり、お祝いのメッセージを贈りました。



台湾は、我が国と同じく海のプレートと陸のプレートの境界に位置し、世界でも地震が多く発生する地域の一つです。1999年9月には集集地震 (Mw 7.6) が発生し、死者約 2,400 人、負傷者 11,300 人以上、被災建物数 51,000 棟以上という大きな被害を出しました。

しかし当時の台湾では、地震保険への加入率が低く、被災住宅の再建に十分貢献できなかったことから、台湾政府は 2002 年 4 月に台湾住宅地震保険基金を創設し、政府が関与する公的な地震保険制度を新たにスタートさせました。

当社と台湾住宅地震保険基金は、同基金の創設以来交流があり、日本における地震保険制度の運営や東日本大震災における取組みを通じて得た知見・ノウハウなどを共有してきました。今後も同基金との交流を一層深め、互いの制度の発展に努めていく所存です。

(ご参考) メッセージの内容は台湾住宅地震保険基金のウェブサイトからご覧いただけます。

https://www.treif.org.tw/files/file_pool/1/0M313529742031757742/住宅地震保険建制 20 周年特刊.pdf

<お問合せ先>

日本地震再保険株式会社

管理・企画部 (企画・広報) おぶせ 小布施 正紀

(電話) 03-3664-6078 (FAX) 03-3664-6169 (Eメール) m-obuse@nihonjishin.co.jp

(URL) <https://www.nihonjishin.co.jp/>

当社では、地震保険の付帯率向上や防災・減災を推進する活動を通じて、国連サミットで採択された SDGs (Sustainable Development Goals) の達成に向けた取り組みを進めています。

